平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場会社名　ナラサキ産業株式会社　　上場取引所　東 札
コード番号　8085　URL　http://www.narasaki.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 中村　克久
問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員　(氏名) 毎原　吉紀　TEL 03-6732-7355

四半期報告書提出予定日　平成24年11月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	45,138	△3.0	745	25.4	709	31.1	397	29.3
24年3月期第2四半期	46,553	3.3	594	△10.8	541	△9.4	307	△7.2

(注) 包括利益　25年3月期第2四半期　377百万円　(36.6%)　24年3月期第2四半期　276百万円　(△29.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	15.17	―
24年3月期第2四半期	11.80	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	41,575	6,956	16.2
24年3月期	42,429	6,704	15.3

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　6,720百万円　24年3月期　6,471百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	5.00	5.00
25年3月期	―	0.00			
25年3月期(予想)			―	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	98,000	0.4	1,400	△14.0	1,300	△14.2	700	2.5	26.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 有
④ 修正再表示 ： 無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P．3「2．サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	26,628,000 株	24年3月期	26,628,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	375,747 株	24年3月期	456,810 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	26,214,211 株	24年3月期2Q	26,063,601 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1．平成24年5月11日に公表しました業績予想に変更はありません。
2．本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）セグメント情報等 …… 9
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の復興需要により東北地区経済は回復基調を持続しているものの、欧州通貨危機に端を発する世界経済の減速など、依然として予断を許さない状況が続いております。

このような経済状況の下、当社グループは積極的な営業活動に努めてまいりました結果、全体としては減収ながら増益となりました。当第２四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は451億38百万円（前年同期比3.0%減、14億14百万円減）、営業利益は７億45百万円（同25.4%増、１億50百万円増）、経常利益は７億９百万円（同31.1%増、１億68百万円増）、四半期純利益は３億97百万円（同29.3%増、90百万円増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（電機関連事業）

電機関連事業では、第１四半期に引き続き、全国的な電力不足を背景に節電効果を狙ったリニューアル市場が活況を呈し、空調・冷熱機器が順調に推移しました。また、スマートフォンの需要拡大に伴う製造設備の受け渡しが順調に進み、前年同期比で増収増益となりました。以上により、売上高は87億75百万円（前年同期比15.1%増）、セグメント利益は５億49百万円（同97.1%増）となりました。

（機械関連事業）

機械設備事業では、東北地区を中心とした水産加工関連設備の受け渡しが順調に推移しましたが、農業施設事業では前期第１四半期にあった大型物件の受け渡しがなく、全体としては前年同期比で減収減益となりました。以上により、売上高は31億20百万円（前年同期比42.2%減）、セグメント損失は１億円（前年同期はセグメント利益92百万円）となりました。

（資材・燃料関連事業）

建材事業では、被災地域における復興需要による資材の販売、及び北海道地区の農業関連施設工事向け資材の受け渡しが順調に推移しました。一方、燃料事業では、原油価格の乱高下に伴う国内の価格競争の激化や、北海道における厳しい残暑の影響に伴う灯油販売の不振などから、販売数量が減少する結果となりました。以上により、売上高は230億67百万円（前年同期比1.2%減）、セグメント利益は１億８百万円（同3.7%減）となりました。

（海運関連事業）

連結子会社のナラサキスタックス（株）では、鋼材・木材など一般貨物の取り扱いが低調に推移しましたが、火力発電所用等の石炭の取り扱いが増加し、増収増益となりました。以上により、売上高は86億26百万円（前年同期比1.1%増）、セグメント利益は２億５百万円（同11.5%増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第２四半期連結会計期間末の総資産は415億75百万円となり、前連結会計年度末に比べて８億53百万円の減少となりました。主な要因は受取手形及び売掛金の減少４億36百万円であります。

負債は346億18百万円となり、前連結会計年度末に比べて11億５百万円の減少となりました。主な要因は借入金等の減少８億36百万円であります。

純資産は69億56百万円となり、前連結会計年度末に比べて２億52百万円の増加となりました。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて0.9ポイント増加し、16.2%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は60億14百万円（前年同期は55億66百万円）となり、前連結会計年度末に比べて１億３百万円増加しました。

各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、11億42百万円の収入（前年同期は７億57百万円の収入）となりました。主な収入項目は税金等調整前四半期純利益６億78百万円、売上債権の減少額４億36百万円であり、主な支出項目は法人税等の支払額４億27百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、７百万円の支出（前年同期は１億98百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、10億31百万円の支出（前年同期は６百万円の収入）となりました。主な支出項目は短期借入金の返済９億25百万円であります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成24年５月11日に公表しました平成25年３月期の連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第２四半期連結会計期間 (平成24年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,932	6,047
受取手形及び売掛金	21,400	20,963
商品及び製品	760	568
原材料及び貯蔵品	34	26
その他	1,427	1,223
貸倒引当金	△24	△33
流動資産合計	29,530	28,794
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,143	6,046
その他（純額）	3,010	3,012
有形固定資産合計	9,153	9,059
無形固定資産		
その他	82	73
無形固定資産合計	82	73
投資その他の資産		
その他	3,795	3,743
貸倒引当金	△132	△95
投資その他の資産合計	3,662	3,648
固定資産合計	12,898	12,781
資産合計	42,429	41,575

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第２四半期連結会計期間 (平成24年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,304	21,059
短期借入金	3,325	2,400
1年内返済予定の長期借入金	2,546	2,522
1年内償還予定の社債	200	―
未払法人税等	441	230
賞与引当金	291	280
その他	1,024	1,242
流動負債合計	29,133	27,735
固定負債		
長期借入金	4,047	4,360
退職給付引当金	812	888
役員退職慰労引当金	245	187
特別修繕引当金	65	28
その他	1,420	1,419
固定負債合計	6,590	6,883
負債合計	35,724	34,618
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,354	2,354
資本剰余金	1,293	1,295
利益剰余金	2,816	3,083
自己株式	△49	△40
株主資本合計	6,415	6,693
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54	28
繰延ヘッジ損益	1	△1
その他の包括利益累計額合計	55	27
少数株主持分	233	236
純資産合計	6,704	6,956
負債純資産合計	42,429	41,575

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日)
売上高	46,553	45,138
売上原価	42,580	41,002
売上総利益	3,972	4,135
販売費及び一般管理費	3,377	3,390
営業利益	594	745
営業外収益		
受取利息	12	10
受取配当金	14	14
受取賃貸料	40	35
持分法による投資利益	5	13
その他	19	13
営業外収益合計	93	87
営業外費用		
支払利息	106	91
その他	39	31
営業外費用合計	146	122
経常利益	541	709
特別利益		
固定資産売却益	0	5
災害損失引当金戻入額	15	－
特別利益合計	16	5
特別損失		
固定資産処分損	14	3
投資有価証券評価損	－	33
投資有価証券売却損	4	－
その他	0	－
特別損失合計	19	36
税金等調整前四半期純利益	538	678
法人税、住民税及び事業税	112	221
法人税等調整額	107	50
法人税等合計	220	271
少数株主損益調整前四半期純利益	318	406
少数株主利益	10	9
四半期純利益	307	397

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	318	406
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39	△26
繰延ヘッジ損益	△2	△2
その他の包括利益合計	△42	△29
四半期包括利益	276	377
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	267	369
少数株主に係る四半期包括利益	8	8

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	538	678
減価償却費	209	220
長期前払費用償却額	7	6
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△38	△28
賞与引当金の増減額（△は減少）	△15	△11
退職給付引当金の増減額（△は減少）	21	75
その他の引当金の増減額（△は減少）	△1	△94
受取利息及び受取配当金	△27	△25
支払利息	106	91
投資有価証券評価損益（△は益）	－	33
持分法による投資損益（△は益）	△5	△13
固定資産処分損益（△は益）	14	△1
売上債権の増減額（△は増加）	29	436
たな卸資産の増減額（△は増加）	△114	200
仕入債務の増減額（△は減少）	313	△244
その他	△22	313
小計	1,013	1,638
利息及び配当金の受取額	29	27
利息の支払額	△108	△96
法人税等の支払額	△176	△427
営業活動によるキャッシュ・フロー	757	1,142
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△113	△80
有形固定資産の売却による収入	35	98
投資有価証券の取得による支出	△86	△2
投資有価証券の売却による収入	3	－
貸付けによる支出	△10	△4
貸付金の回収による収入	11	4
その他	△39	△22
投資活動によるキャッシュ・フロー	△198	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△420	△925
長期借入れによる収入	1,880	1,650
長期借入金の返済による支出	△1,333	△1,361
社債の償還による支出	－	△200
自己株式の売却による収入	9	10
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△77	△128
少数株主への配当金の支払額	△6	△4
その他	△44	△71
財務活動によるキャッシュ・フロー	6	△1,031
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	565	103
現金及び現金同等物の期首残高	5,000	5,910
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,566	6,014

（4）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（5）セグメント情報等
[セグメント情報]
Ⅰ 前第２四半期連結累計期間（自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
１.報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	電機関連事業	機械関連事業	資材・燃料関連事業	海運関連事業	その他(注)１	合計	調整額(注)２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
売上高								
外部顧客への売上高	7,621	5,395	23,347	8,533	1,654	46,553	－	46,553
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	0	279	3	－	282	△ 282	－
計	7,621	5,395	23,626	8,536	1,654	46,835	△ 282	46,553
セグメント利益	278	92	112	184	8	676	△ 82	594

（注）１ 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設機械関連事業などを含んでおります。
２ セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない全社費用△88百万円、セグメント間取引消去額５百万円が含まれております。
３ セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第２四半期連結累計期間（自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
１.報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	電機関連事業	機械関連事業	資材・燃料関連事業	海運関連事業	その他(注)１	合計	調整額(注)２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
売上高								
外部顧客への売上高	8,775	3,120	23,067	8,626	1,547	45,138	－	45,138
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	4	315	2	109	431	△ 431	－
計	8,775	3,125	23,383	8,629	1,656	45,569	△ 431	45,138
セグメント利益又はセグメント損失(△)	549	△ 100	108	205	72	835	△ 90	745

（注）１ 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設機械関連事業などを含んでおります。
２ セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない全社費用△89百万円、セグメント間取引消去額△０百万円が含まれております。
３ セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。